



朝風

平成29年度
学校報 10月号④
大仙市立
大曲南中学校

季節は進み 研究も進む

11月には、国立教育政策研究所指定の公開研究会（ESD）が予定されています。公開研究会は、校外の方々からご意見をいただいて本校の取組の成果を検証するとともに、最新の理論や指導方法について学ぶ機会となります。

当日は、大仙市PTA連合会の研修会も兼ねており、各校のPTA役員も参観に訪れます。

11月22日（水）：国立教育政策研究所指定「教育課程研究指定校事業（ESD）」公開研究会
*当日は、小・中合同授業も予定しています。

という訳で 10月19日に岩手県平泉町の教育委員会の指導主事、小・中学校の先生方6名が来校した際、本校の生徒や先生方の授業がどう映るのか伺ってみました。



- ☆「生徒の授業中の姿勢がいい。どの学年でも生徒の積極的な発表が見られたが、授業が特定の生徒と教師とのやり取りになっていない。」
- ☆「どの学級も、学びに向かう姿勢がとてもいい。学習規律について学校全体でどのように共通理解をして指導をしているのか？」
- ☆「小規模校の良さを生かした工夫が見られた、家庭学習の習慣が定着していることやその内容がすばらしかった。家庭の教育力の高さが感じられた。」

しかしながら、課題もあります。本校がESDで目指すのは、コミュニケーション力、批判的に考える力、多面的・総合的に考える力、課題を発見する力等を生徒に付けることです。授業での話し合いの質を向上させ、前述の力が確かなものになるように工夫を重ねます。



伝統芸能の祭典 新・秋田の行事

3年生が出演 地域貢献活動

10月15日に市民会館で行われた「新・秋田の行事 in 大仙」に3年生が出演し、保存会の皆様と一緒に、角間川盆踊りを披露しました。



南中のみなさんのご協力に心から感謝いたします。（栗田角間川公民館長）



（タイ王国の出演もあり→）



追伸：これも地域貢献

←角間川公民館祭でボランティアとして手伝いをしてくれた3年有志

ヘルメット体験レポート第7弾



☆1週間のヘルメット体験通学をしました。違和感は、周りの目やかぶり心地です。でも、たたいても痛くないし、身を守るためなら我慢します。（S レポーター）

☆ヘルメットをかぶると、とても安心感がでて、登下校の自転車の時、「気をつけよう」という意識が高まりました。この経験を生かして安全運転したいです。（T レポーター）